

研究機関名	福井大学				
プログラム名	未来の健康知性を拓く AI×3D 映像				
先生(代表者)	高田宗樹(たかだひろき)・学術研究院工学系部門・教授				
自己紹介	はじめまして。数学を応用して、日常で垣間みられるビックデータと格闘しています。最近、人から発生する電気信号などと向き合って「知能」とは何かを考えています。衛生的な視点を取り入れて、研究成果が皆さんの役に立たないかを検討しています。趣味は謡・仕舞(観世流)を少々やっています。なかなか難しいのですが、家訓「今日だけは、怒らず、恐れず朗らかに、勤めに励み、人に親切」を胸に日々暮らしております。日本数学コンクール実行委員会委員をライフワークにしております。何でもいいと思うのですが、中高生の皆さんにはできるだけ大きな夢を抱くための「問題」を見つけてもらいたいと願っております。				
開催日・募集対象	2026年 8月 8日(土) 2026年 8月 9日(日)	受講対象者	小学校5年生から高校3年生	募集人数	15名
集合場所・時間	福井大学文京キャンパス総合研究棟 I, 1F ロビー	(集合時間)	1日目 13:00 2日目 9:00		
開催会場	福井大学文京キャンパス 総合研究棟 I (7階 知能基礎演習室 他) 住所: 〒910-8507 福井県福井市文京3-9-1 アクセスマップ URL: https://www.u-fukui.ac.jp/cont.about/data/access/				
内 容					
本プログラムでは、AIと3D・VR技術を活用し、「人を理解する」ための科学的なアプローチを体験します。はじめに、身近な物体である金平糖等を題材として、その形の特徴を観察し、「なぜこの形になるのか？」について考えます。次に、対象物の3次元データを用い、形の凹凸や分布といった特徴をデータとして取得し、AIを用いてその特徴を見つけたり分類したりする体験を行います。さらに、解析結					
					

果を 3D や VR 空間で可視化し、人間がどのように形を見て理解しているのかを体験的に学びます。

また、生体信号の扱いにも触れながら、人の状態や感じ方をどのようにデータとして扱うかを学び、AI と人間の関係について考えます。プログラムの後半では、グループで議論を行い、「自然の形はどのように生まれるのか」「AI は人の感じ方を理解できるのか」といった問いについて考察します。

これらを通して、観察・計測・解析・考察という科学研究の流れを体験し、科学の面白さと将来への可能性を感じてもらいます。

持 ち 物	特 記 事 項
筆記用具 スマートフォン (おうちにあれば) 飲み物	・2 日間のプログラムのため、両日参加が原則です。 ・実験・体験を行うため、動きやすい靴と服装でお越しください。 ・2 日目の昼食はお弁当と飲み物を用意します。アレルギーがある場合は事前にご連絡ください。 ・VR 機器を使用するため、体調に不安のある方は事前にご相談ください。申込受付フォームはこちら： https://forms.gle/jRAVcPGiZ2UMwm4P6
スケジュール	
【1 日目】 (13:50-14:00、16:10-16:20 は適宜休憩またはクッキータイム) 12:40-13:00 受付 (集合場所: 文京キャンパス総合研究棟 I, 1 階ロビー) 13:00-13:10 開講式 (あいさつ・オリエンテーション・班分け／講師・協力者紹介) 13:10-13:20 科研費と本事業の説明 13:20-13:50 講義 1: マルチモーダル知性入門—複数モダリティ統合の基礎と応用事例 (身近な形の例: 金平糖など自然物の形の多様性) 14:00-14:30 演習 1: 立体映像の認知メカニズムと応用—調節・輻輳、応用事例体験 14:30-14:50 休憩 (クッキータイム) 14:50-15:20 講義 2: AI 情報リテラシーと文献調査法—情報活用の基礎、調査演習の導入 15:20-16:10 演習 2: 文献調査演習+生成 AI による創作体験—五言律詩・四コマ漫画生成 16:20-17:00 グループ発表 1—文献調査・AI 創作演習の成果発表+質疑応答 17:00-17:10 初日まとめ、解散 【2 日目】 (10:40-11:00、14:20-14:40 は適宜休憩またはクッキータイム) 9:00 集合 (集合場所: 文京キャンパス総合研究棟 I, 7 階 知能基礎演習室) 9:00- 9:10 ガイダンス 9:10-10:40 パラレルセッション (各 40 分×2、入替・移動時間含む) 実習 1「ニューロバイオフィードバック体験」など 施設見学 1「インタラクティブロボティクス研究室」—ロボット・ドローン技術 11:00-11:40 実習 2: 脈波センシングとデータ可視化—リアルタイム計測と解析 11:50-12:50 昼食・休憩 12:50-13:30 グループディスカッション 2—発表内容の検討・発表資料の作成 (自然の形はどのように生まれるのか／AI はそれをどう理解するか) 13:40-14:20 最終成果発表・質疑応答・ディスカッション 14:40-15:20 講評・修了式 (未来博士号授与、記念撮影)、アンケート記入、終了・解散	

課題番号	26HT0067	分野	数学・工学	キーワード	知能システム科学, 衛生学, IoT
------	----------	----	-------	-------	--------------------

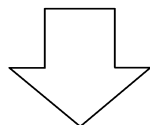
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	福井大学 研究・地域連携推進部 地域連携推進課 井上 友美
住 所	〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9-1
T E L 番 号	0776-27-8060
E - m a i l	rcp@ad.u-fukui.ac.jp
申込締切日	2026年7月27日(月)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2023年度～ 2027年度	基盤研究(B) (一般)	23H03678	高齢者を対象とした周辺視機能を向上させるシステム・デザインの開発およびその評価
2017年度～ 2020年度	基盤研究(C) (一般)	17K00715	体平衡系の数値モデル化に基づいた立体映像酔いを誘発する視野領域の特定に関する研究
2020年度～ 2023年度	基盤研究(C) (一般)	20K12528	高齢者のための立体映像デザイン及びその評価に関する研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000040398855>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。